ラムサール国際湿地都市
新潟の何が変わるか！？

～共に考える、市民を巻き込んだ国際湿地都市の活動と情報発信～

新潟の水辺のシンポジウム 2023（YouTube でライブ配信予定）

１２月９日（土）13：30～16：00（受付 13：10～）

会場：新潟市民活動支援センター(ニコット)新潟市中央区西堀前通６番町・西堀６番館ビル 3F

定員：４２名（当日参加も可能ですが事前申込の方を優先します）

参加費：無料

申し込み：右の QR コードから

2023 年 11 月の市報で、新潟市が国内初でラムサール条約の国際湿地都市認証を得たことが紹介されました。
1960 年代まで潟は、飲料の水源であり、地域の暮らしや市民の行楽地だった。各潟は地域の“宝”でした。
でも今では多くの潟が排水池などでほとんど湖上利用はない。そのためもあり水鳥などの楽園となっています。
2022 年の国際湿地都市認証を追い風に、人(都市)と潟とのかかわりを生み出し、未来に向って潟環境を生かしたまちづくりが期待されます。
新潟の何が変わるか？新潟の何を変えるべきか？を共に考え、行動しましょう。

プログラム

第1部 「国際湿地都市」のイメージや期待すること

第2部 パネルディスカッション

■パネリスト

澤口 晋一 新潟国際情報大学教授・新潟市潟環境ネットワーク

小泉 英康 代表新潟市環境部環境政策課課長

野村 卓之 新潟市水族館館長・ウェットランド新潟会員

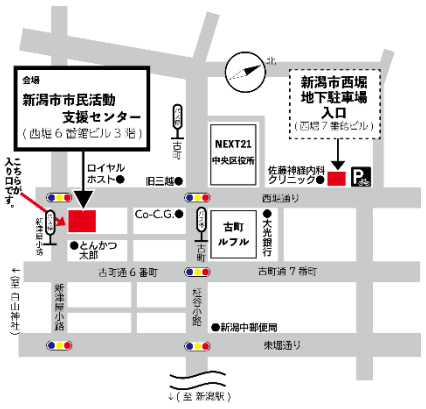
■コーディネーター

長谷川 隆 NPO 法人新潟水辺の会代表

■コメンテーター

大熊 孝 新潟大学名誉教授・NPO 法人新潟水辺の会顧問

案内図



※車の方は新潟市西堀地下駐車場の「駐車免除券」を発行します。(シンポジウム時間内)

主 催 NPO 法人 新潟水辺の会

問合せ info@niigata-mizubenokai.org

ＱＲコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。